千葉市立第二小学校地質調査 土質柱状図 No. 1

調査地点　千葉県千葉市塩田町　委託　　標高　−0.05 m

調査年月日　S. 46. 4. 23 ～ 4. 27　　使用機械　KR 200型　担当者

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	試料 採取方法	試料 採取深度	色調	土質名	観察	相対稠密度	孔内水位 m
1	−1.50	1.45	1.45				灰褐	埋土	細砂	柾弛	1.00 ▽
2	−2.25	2.20	0.75				暗黒褐	砂質シルト	貝殻片少量 腐植有ヤ物多量	軟	
	−2.85	2.80	0.60				暗青灰	シルト質細砂	貝殻片及腐植物 雲母含み含水大		
3									含水量中 腐植物少量 雲母多量 所々にシルトを 少量混在 6.8m付近より 貝殻片を少量 混入 粒径カーにて 5mm付近戎分 絡りある		
4											
5			4.70				暗緑青灰	細砂		中位	
6											
7	−7.55	7.50									
8	−8.75	8.70	1.20				暗青灰	シルト質細砂	貝殻片混入 含水量大 所々に固結した シルトをはさむ	柾弛	
9									全体に含水量大にて非常に軟い 貝殻片及び 腐植物と多量混る 10m付近より 貝殻片少量混入 12m付近より シルトをやや多く 混入		
10											
11											
12			6.40				暗青灰	砂混りシルト		柾軟	
13											
14									粘性あり		
15	−15.15	15.10									
	−15.95	15.90	0.80				緑青灰	シルト混り細砂	含水量中 雲母及貝殻片 少量	中位	
16									含水量中 貝殻片及び 雲母多量混在 所々に細砂 (暗青灰) とポケット状にはさむ 粘着性中	中位 〜 弱	
17											
18			3.80				暗緑灰	砂混りシルト			
19											
	−19.75	19.70									
20									上部30cm位 暗灰のシルト はさむ		
21							暗黒褐		腐植物多量 貝殻片及び 雲母を少量点在 所々細砂 (暗青灰) を少量混入 粘性大		
22											
23			6.90					シルト		中位	
24											
25							緑青灰		含水量大にて 軟弱		
26	−26.65	26.60									
27			1.55				暗黒褐	腐植物混り細砂	腐植物及び 有ヤ物を多量 混在 所々に シルトをポケット状 にはさむ	中位	
28	−28.20	28.15									
			1.45				暗青灰	中砂	含水量或分多め 雲母少量混入	密 〜 極密	
29	−29.65	29.60									
30	−30.34	30.29	0.69				黄褐	貝殻混り中砂	29.60m付近より 色調変る 貝殻多量混入	極密	
31											

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値 回
1.15	1/15		1/20	2/35
1.50 2.15	1	1	2	4
2.45 3.15	4/12	5	4/8	13
3.45 4.15	5	6	7	18
4.45 5.15	6	7	8/11	21/31
5.46 6.15	5/11	6	7	18/31
6.46 7.15	4	5	5	14
7.45 8.15	1	1/12	1/12	3/34
8.49 9.15				1/32
9.47 10.15				1/33
10.48 11.15				1/32
11.47 12.15				1/35
12.50 13.15				1/45
13.60				1/33
14.48 15.15	4	4	7	15
15.45 16.15	2/11	2/12	2/12	6/35
16.49 17.15	2	3/11	2	7/31
17.46 18.15	2	3	4	9
18.45 19.15	2	3	5	10
19.45 20.15	2/17	1	1/13	4/40
20.55 21.15	1	2/11	2	5/31
21.46 22.15	2	2	2	6
22.45 23.15	2/12	2/11	1	5/33
23.48 24.15	1/12	1	1	3/32
24.47 25.15	1	1	2	4
25.45 26.15	2	2	2	6
26.45 27.15	6	12	10	28
27.45 28.15	10	12	16	38
28.46 29.15	19	31/7		50/17
29.32 30.15	30	20/4		50/14
30.29				

N曲線 →　10　20　30　40　50　60

注 1. 試料採取方法の記号(記号の右の番号は記号)

○ − 1　乱さない試料
◉ − 2　貫入試験による試料
● − 3　コアー試料

2. 試料採取深度の回収比

3.20～3.70 m は採取深度 m
45/50は回収比 (50cmは貫入量　45cmは試料長)

千葉市生浜第二小学校地質調査委託　**土　質　柱　状　図**　No. 2

調査地点　千葉県千葉市塩田町　　標高　-0.26 m

調査年月日　S46. 4. 27 ～ 4. 30　　使用機械　KR 200 型　　担当者

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	試料 採取方法	試料 採取深度	色調	土質名	観察	相対密度	孔内水位 m
1	-1.16	0.90	0.90				灰褐	埋土	ロームよりなる埋土		1.10
	-1.96	1.70	0.80				暗黒褐	シルト質細砂	含水量大、貝殻片多量混在、雲母片含む	極軟	
2									含水量大 全体に粒径均一	極軟	
3									6m付近より貝殻片を少量混在	中位	
4			5.75				暗緑青灰	細砂	雲母少量混在 粘分シルト分含む		
5											
6											
7	-7.71	7.45								中位	
8	-9.06	8.80	1.35				暗青灰	シルト質細砂	含水量大 所々シルトをポケット状に夾有 稀に細砂含む 貝殻片雲母含む	極弛	
9									含水量大にて非常に軟かい 上部処々細砂を夾有する	極軟	
10											
11									全体に貝殻片及び腐蝕有機物を少量混在 粘性有り		
12			7.10				暗青灰	砂混りシルト			
13											
14											
15										極軟	
16	-16.16	15.90	1.00				緑青灰	シルト混り細砂	含水量大 貝殻片多量混在 雲母混入	弛	
17	-17.16	16.90							含水量中	中位	
18			2.70				暗緑灰	砂混りシルト	貝殻片多量に混在. 細砂を稍くはさむ		
19	-19.86	19.60								中位	
20									含水量中 粘着性中 貝殻片.腐蝕物を多量混在	中位	
21							暗黒褐		全体に雲母を少量混在. 処々固結状態を呈す 粘性大である		
22								シルト			
23			7.10				緑青灰				
24											
25											
26	-26.96	26.70								中位	
27	-27.36	27.10	0.40				暗青灰	腐蝕土混中砂	腐蝕物多量含む	極密	
28	-29.16	28.90	1.80				暗青灰	細砂	局所的に腐蝕物を夾有、厚3～5cm位 雲母少量混入し粒径均一 下部中砂	極密	
29	-29.71	29.45	0.55				暗青灰	貝殻混り中砂	含水量大 貝殻片混入	極密	
30	-30.71	30.45	1.00				黄褐	貝殻混り中砂	含水量大 貝殻片非常に混入	中位	
31											

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 10cm	20cm	30cm	N値 回
1.15				1/31
1.46				
2.15	1/2	1	1	3/32
2.47				
3.15	3	4	5	12
3.45				
4.15	4	5	7	16
4.45				
5.15	6	7	8	21
5.45				
6.15	5	7	7	19
6.45				
7.15	5	6	4	15
7.45				
8.15	2/6	1	1/7	4/33
8.48				
9.15				0/31
9.46				
10.00				0/40
10.40				
11.15				1/43
11.58				
12.15				1/38
12.53				
13.15				1/40
13.55				
14.15				1/33
14.48				
15.15				1/35
15.50				
16.15	1/2	3/2	2/8	6/32
16.47				
17.15	1	2	2	5
17.45				
18.15	2/4	2	2/8	6/32
18.47				
19.15		2/6	2/5	4/31
19.46				
20.15	1	2	2	5
20.45				
21.15	1/2	2	2/11	5/33
21.48				
22.15	2/2	2	2	6/32
22.47				
23.15	2	1	2	5
23.45				
24.15		2/6	2/4	4
24.45				
25.15	2/2	2/3	2/7	6/32
25.47				
26.15	2	2	2	6
26.45				
27.15	33	17/4		50/14
27.29				
28.15	30	20/7		50/17
28.32				
29.15	25	25/7		50/17
29.32				
30.15	8	8	14	30
30.45				

N 曲線 → 10 20 30 40 50 60

注 1. 試料採取方法の記号(記号の右の番号は記号)

○－1　乱さない試料
◎－2　貫入試験による試料
●－3　コアー試料

2. 試料採取深度の回収比

3.20～3.70 m は採取深度 m
45/50 は回収比（50cm は貫入量　45cm は試料長）